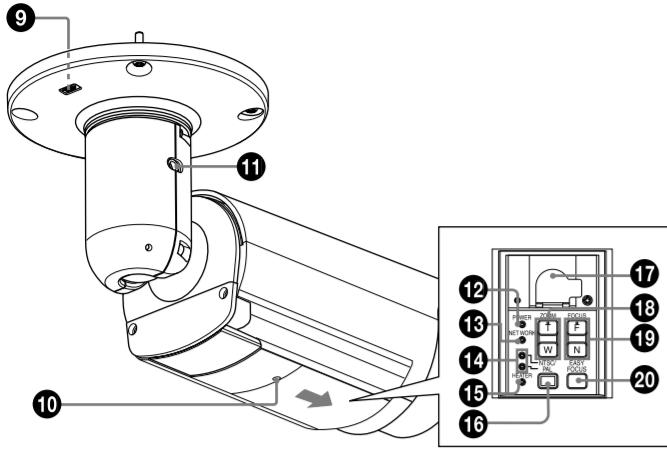
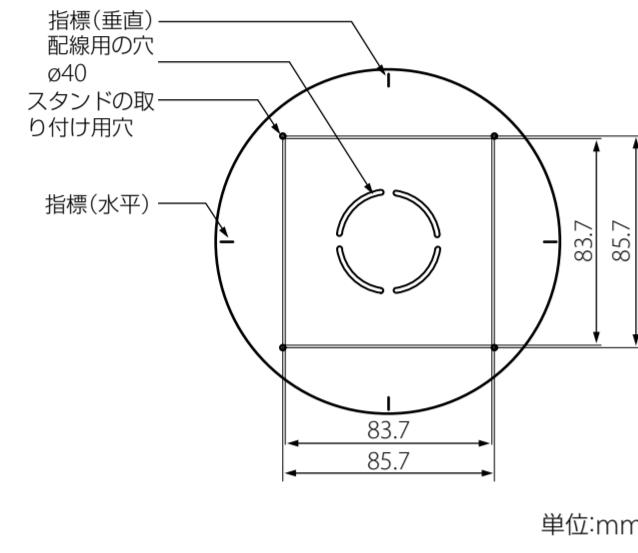


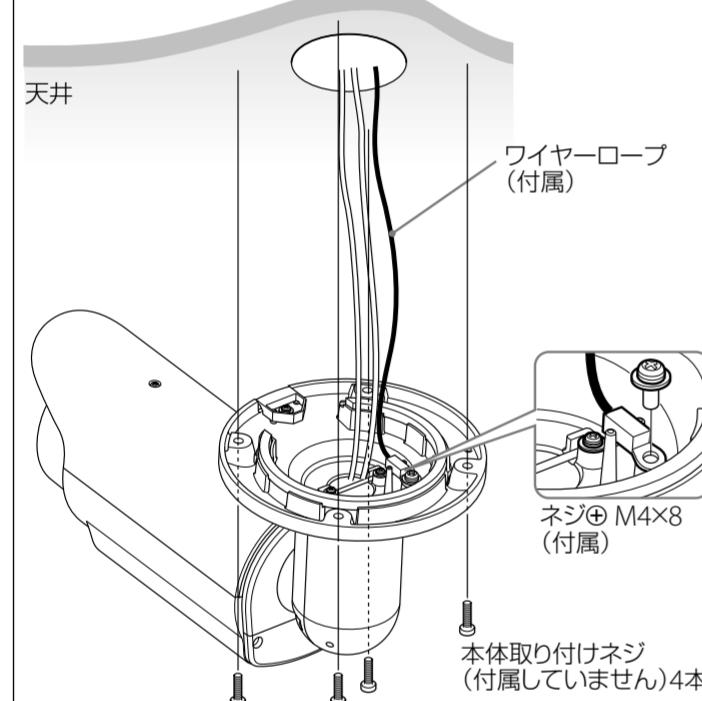
B



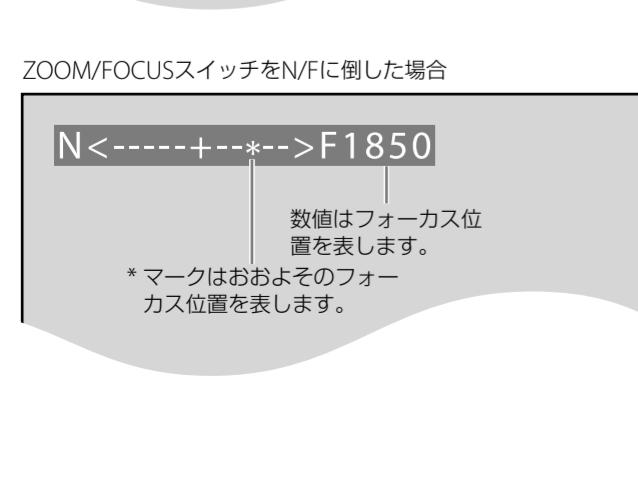
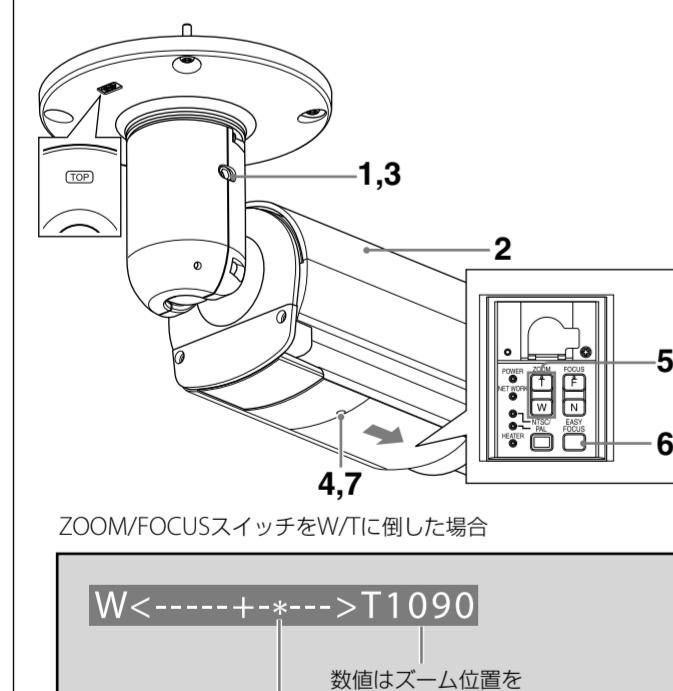
C



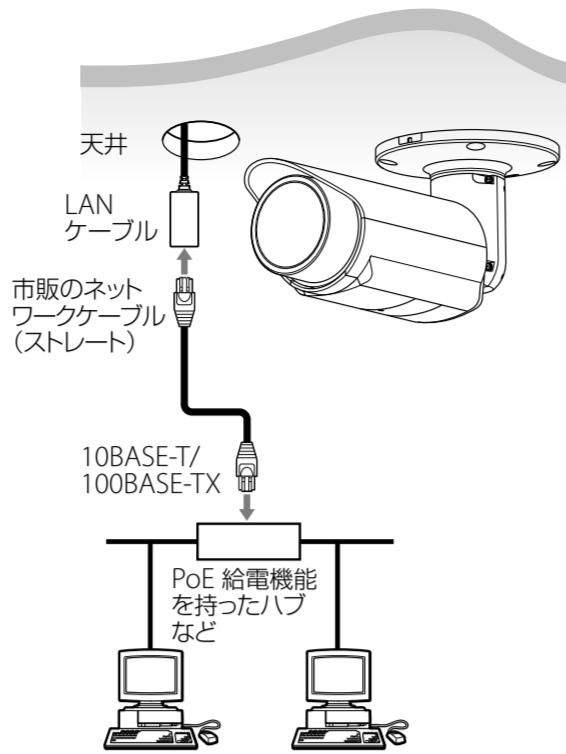
D



E



F



設置

△警告

- 壁や天井など高所へ設置する際は、専門の工事業者に依頼してください。
- 高所への設置は、設置部品および使用する取り付け部品(付属品を除く)が15 kg以上の重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
- 落下事故防止のため、付属のワイヤーロープを必ず取り付けてください。
- 高所へ設置した場合は、1年に一度取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

C カメラの取り付け位置を決める

カメラの撮影方向を決めてから、付属のテンプレートを使って配線用の穴(Φ40 mm)をあけ、カメラスタンド取り付け用穴(4か所)の位置を決めます。

取り付けネジについて

カメラスタンドには、Φ4.5 mmの取り付け穴が4か所あります。4か所を使ってカメラスタンドを天井や壁にネジ止めします。設置する場所や材質により、使用するネジ類が異なります。(ネジは付属していません。)

鋼材の場合: M4ネジとナットで固定してください。

木材の場合: タッピングネジ(呼び径4)で固定してください。板厚は15 mm以上必要です。

コンクリート壁の場合: ドライビット、またはプラグボルトで固定してください。

ジャンクションボックスの場合: ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジで固定してください。

△警告

設置する場所や材質により、適切な取り付けネジを使用してください。適切な取り付けネジを使用しないと落下して大けがの原因になります。

D カメラを取り付ける

1 取り付け面にあるケーブル用穴に信号ケーブルをすべて通す。

2 付属のワイヤーロープをカメラと天井、または壁に取り付ける。

① 付属のネジ M4×8で、カメラスタンドのワイヤーロープ取り付け穴にワイヤーロープを固定する。

② ワイヤーロープを天井または壁に取り付ける。

3 天井または壁にカメラを取り付ける。

4本のネジで、カメラスタンドにあるネジ穴に差し込み、ネジを締めてカメラを取り付けます。

壁にカメラを取り付ける場合、カメラスタンドにあるTOP(上部)というマークが上になっているか確認してください。

使用するネジについては、「取り付けネジについて」をご覧ください。

4 本または壁にカメラを取り付ける。

4本のネジを、カメラスタンドにあるネジ穴に差し込み、ネジを締めてカメラを取り付けます。

5 Zoom(ズーム)ボタンでズーム調整を行う。

モニター画面にズームインジケーターが表示されます。

6 Easy Focusボタンを押して自動でピントを合わせる。

7 コントロールパネルカバーを開じて、留めネジを付属のレンチで締める。

8 希望の撮影範囲とフォーカスが決まるまで、手順1~5を繰り返す。

ご注意

• カメラヘッド固定ネジを付属のレンチでゆるめる。

• カメラを調整して、撮影したい方向にレンズを向ける。

3 カメラヘッド固定ネジを付属のレンチで締めてカメラを固定する。

4 留めネジを付属のレンチでゆるめて、コントロールパネルカバーを開ける。

5 Zoom(ズーム)ボタンでズーム調整を行う。

モニター画面にズームインジケーターが表示されます。

6 Easy Focusボタンを押して自動でピントを合わせる。

7 コントロールパネルカバーを開じて、留めネジを付属のレンチで締める。

8 希望の撮影範囲とフォーカスが決まるまで、手順1~5を繰り返す。

ご注意

• カメラヘッド固定ネジをゆるめずにカメラヘッドの向きを調整すると、内部の部品が変形することがあります。

• カメラヘッドの動きが重く調整しにくい場合は、スムーズに動くまでカメラヘッド固定ネジをゆるめてください。

• 撮影状況によってEasy Focusボタンでピントが合わないときは、Focusボタンを使用して手動でピントを合わせてください。モニター画面にフォーカスインジケーターが表示されます。

B 接続

F ネットワークへの接続

市販のネットワークケーブル(ストレートケーブル)を使って、本機のLANケーブルとネットワークのルーターまたはハブを接続します。

コンピューターへ接続するには

市販のネットワークケーブル(クロスケーブル)を使って、本機のLANケーブルとコンピューターのネットワークコネクターを接続します。

E 電源の接続

カメラを電源に接続する場合、以下を遵守してください。

1 IEEE802.3af準拠の電源供給装置(PoE方式)

*PoE: Power over Ethernet の略です。

IEEE802.3af準拠の電源供給装置への接続

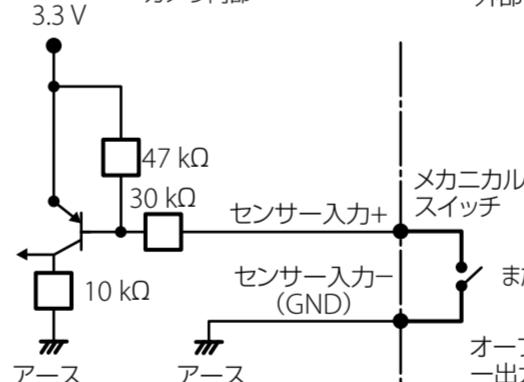
IEEE802.3af準拠の電源供給装置はLANケーブルを通して電源を供給します。詳しくは電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。

I/Oケーブルの接続

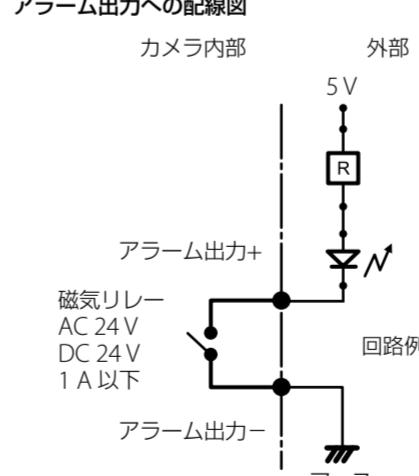
I/Oケーブルの各ワイヤーは、次のように配線してください。

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ/オープンコレクタ出力装置



アラーム出力への配線図



主な仕様

△警告

映像圧縮方式 JPEG/MPEG4/H.264

最大フレームレート

SNC-CH160 : H.264 : 30 fps (1280 × 720)

SNC-CH260 : H.264 : 30 fps (1920 × 1080)

カメラ

赤外線LED 21 pcs

赤外線照射距離 SNC-CH160 : 25 m (50 IRE)

SNC-CH260 : 18 m (50 IRE)

信号方式 NTSCカラ-/PALカラー切り換え方式

SNC-CH160 : 1/3型CMOS (Exmor)

有効画素数 : 約139万画素

SNC-CH260 : 1/2.8型CMOS (Exmor)

有効画素数 : 約327万画素

同期方式 内部同期

最低被写体距離

SNC-CH160 : F1.2/AGC 42 dB/50 IRE (IP)

カラー : 0.50 lx

白黒 : 0 lx (IR オン)

SNC-CH260 : F1.2/AGC 42 dB/50 IRE (IP)

カラー : 0.70 lx

白黒 : 0 lx (IR オン)

レンズ

3.1 mm ~ 8.9 mm

F1.2 ~ F2.1

SNC-CH160 : 1280 × 1024のとき

垂直 : 67.4° ~ 25.0°

水平 : 85.4° ~ 31.2°

SNC-CH260 : 1920 × 1440のとき

垂直 : 65.2° ~ 24.2°

水平 : 88.5° ~ 32.3°

最至近撮影距離 300 mm

インターフェース

LANポート 10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション (RJ-45)

I/Oポート センサー入力 : ×1、MAKE接点、BREAK接点

アラーム出力 : ×1 (最大AC/DC 24 V、1 A)

(メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁)

その他

IEEE802.3af準拠(PoE方式)

最大 12.9 W

使用温度 (IEEE802.3af (PoE方式))

電源投入時 : -20°C ~ +50°C

通電動作時 : -30°C ~ +50°C

保存温度 -20°C ~ +60°C

動作温度 20% ~ 80% (結露無きこと)

保存湿度 20% ~ 95%

外形寸法(カメラ本体) 93 mm × 186 mm (突起部含まず)

質量 約1.75 kg

付属品 CD-ROM (ユーザーガイド、付属プログラム)(1)、テンプレート(1)、ワイヤーロープ(1)、ネジ M4×8 (1)、レンチ(1)、設置説明書(本書)(一式)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

定期点検のお願い

本機を長期間ご使用になる場合は、安全にお使いいただくため、定期点検をお願いします。

外観上は異常がなくとも、使用頻度によって部品が劣化している可能性があり、故障したり事故につながることがあります。

◆ 詳しくはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

補修用部品の保有年数

補修用性能部品は製造打ち切り後、7年間保有します。